

宮陵会報

2016・12

Kyuu-Ryo

No.103

発行責任者
 一般社団法人
 神奈川大学宮陵会
 広報委員会

〒221-0802
 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
 神奈川大学内
 TEL 045-481-5661
 (内線 2451~3)
 FAX 045-413-0791
 印刷所 株式会社 江森印刷所



Contents No.103	ホームカミングデー開催される……………2	第93回箱根駅伝予選会……………7
	神大フェスタ・平塚祭報告……………3	ヨット部OB会からの情報……………7
	活躍している卒業生紹介……………4	宮陵会だより……………7
	頑張っている飲食店紹介……………5	箱根駅伝 地域組織の応援ガイド……………8
	ロサンゼルス宮陵会……………6	

第22回 ホームカミングデー開催される

平成28年10月9日 日 来場者のべ1,300名を迎えて

去る10月9日に第22回ホームカミングデーが開催されました。この日は朝から強い雨が降っていましたが、受付時間の30分前から卒業生の方々がお見えになり、のべ来場者はおよそ1,300名となりました。おいでになった方々は、新しくきれいになったキャンパスをご覧になり、昔と様変わりはしていますが、懐かしい大学に顔をほころばせていらっしゃいました。

式典はフロイデ・コール「レジェンド」、クール・アンジェの方々の校歌合唱で幕を開けました。理事長、学長挨拶のあと、親子三世代神大生の特別表彰などもあり、90周年を迎えようとする神奈川大学の伝統が若い世代に引き継がれていることが実感できる素晴らしい式典となりました。

その後、横浜高校名誉監督の渡辺元智氏に「高校野球50年から学んだ軌跡～栄光より挫折・成功より失敗・勝利より敗北」と題したご講演をいただきました。渡辺氏は神大生時代に体験されたことが人生の大きな支えとなったとお話しされ、参加者は熱心に聞き入っていました。

会食・懇親会では、和気あいあいとした雰囲気の中、ところどころで拍手や歓声の上がる楽しいものになりました。東北からいらしたという70代の男性は「懐かしさに胸にこみ上げるものがあります。こうして



横浜高校名誉監督 渡辺元智氏による
ご講演「高校野球50年から学んだ軌跡」

昔の仲間と集まることができて感激です」と話していらっしゃいました。

キャンパス内の各所でも、様々なサークルや団体の発表がありました。

現在の神大の活況が一目でわかる体育会系のトロフィー・ユニフォームの展示や、文科系サークルによる絵や写真、書道の展示をはじめ、多くの研究室が研究成果を発表したり、応援やダンス、合唱など、大勢の来場者の方々が見守る中、雨上りのキャンパスは賑やかな雰囲気に包まれました。

ご家族連れれのOB、OGの方も多く、ウォークラリーや、キッズコーナーは、未来の神大生の元気な声で盛り上がっていました。

現在の神大の姿を知っていただく、現役学生が学内を案内するキャンパスツアーは、多くの方のご参加をいただき、新旧神大生のほのぼのとした交流が生まれていました。

案内係の学生は、「普段めったに話すことのないOB、OGの方とお話しができてよかったです。昔の神大のことも聞けたし、就職してからのことや、人生のことまでアドバイスをいただきました」とか、「自分の祖父も神大出身なので、来年は祖父を連れてこようと思いました」などと話していました。

午後からの講演会は「笑顔が生まれる生きかた」と題して戸板女子短期大学客員教授で女優の菊池桃子氏にお話しいただき、障害のあるお子さんを育てていらっしゃるご経験に、多くの来場者の共感が集まっていました。

帰りぎわ、何人かの方々にお話を伺ったところ、「とても良いホームカミングデーでした。後輩たちが生き生きと活躍しているさまを見ると、こちらまで気持ちが若返ります」、「様々な研究成果の発表を見るにつけ、母校がますます発展し、優れた人材が輩出されていることを誇りに思います」、「建物は新しくなり、学生服を着ている学生もいなくなりましたが、やはり神大は懐かしい心のふるさとです。大学時代の友とは卒業後45年たった今でも年に数回は会う親友です。今の学生さんにも、勉強だけでなく、生涯の友達を作ることにも力を入れてほしいです」などと話していらっしゃいました。



8号館マップホール、記念撮影コーナー



3号館スイーツコーナーでくつろぐOBご一家



ますます活躍する神大が
がんばれ！がんばれ！



学生の研究成果の説明に聞き入るOBの方



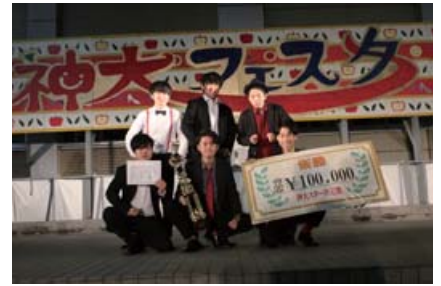
3号館キッズコーナーにて
輝け！未来の神大生！



神大マスコット、JIN君とKANAちゃんにかこまれて



久野智子さん(外3)、大場やよ唯さん(工1) 実行委員として、神大フェスタを盛り上げてくれました。



神大スター決定戦の優勝者はアカペラサークルJACKの江戸野ゴリラさんたち。ステキな歌声で会場を沸かせました。

第18回 JINDAI FESTA

平成28年10月29日(土) 30日(日)

神大フェスタの今年のテーマは「+A」。Aは、Attractive、Academic、Absorbing、Advanced の頭文字。魅力的で、学術的な、みんなを夢中にさせるより進化した大学祭をめざして今年も頑張りました。写真を中心にしてお伝えします。



痛快！爽快！ファイブアドベンチャー！には、近所の子供たちも遊びに来てくれました。

レトロな遊び体験コーナー。紙相撲を楽しんでいますね。



毎年恒例のフリーマーケット。今年も神大生や地域のかたにご参加いただきました。

第28回 平塚祭 拍手活祭! 万々祭!!

はぐしゅかつさい! ばんばんざい!!

平成28年10月22日(土) 23日(日)

広大なキャンパスを包む自然の景観に秋の気配が感じられるようになると、いよいよ湘南ひらつかキャンパスの大学祭「平塚祭」の季節。今年も10月22・23日の二日間の日程で開催されました。

「平成」の産声と共に誕生した平塚祭は、回を重ねること今年で28回目。これまでこの祭に関わった卒業生のみなさんは、それぞれの脳裏に思い出として刻まれていることと思います。

「さらなる大学祭の盛り上がりをお願い、参加する学生、お客様から拍手が溢れ、活気のある大学祭になるようにという願いを込め、漢字には当て字をはめて《拍手活祭! 万々祭!!》がテーマになりました。」(実行委員長) という今年の平塚祭は、これまでの伝統を継承しながら実行委員のみなさんが考える新たな「色味」を加え、さまざまな企画が



宮陵会は特設テントで卒業生をもてなし。箱根駅伝出場ニュースに加え、DeNAドラフト1位指名ニュースも特報!



平塚祭名物企画の一つ「花火大会」。キャンパスの夜空を鮮やかに染めました。

準備されて、キャンパスは千客万来。オープンラボや活動成果展示、各種講演会、多彩なステージ企画、芸能人ライブ、模擬店、花火大会など、学生たちが中心になって老若男女楽しめるイベントが勢ぞろいしました。この二日間はまさに生き活きとしたキャンパス空間が広がっていました。

「自分が在学していた頃の平塚祭を考えると、大変充実している!」(平成9年3月卒OB)との思いは、ご来場いただいた多くの卒業生のみなさまの共通の感想だったことと思います。

学生たちの努力の成果に拍手活祭!



農業サークル「K.A.S.」が栽培したサツマイモを使った「大学芋」。平塚祭と同時開催のホームカミングデー等で振舞われました。

活躍している卒業生紹介

龍潭寺 (井伊家の菩提寺)

平成29年大河ドラマで登場

住職

武藤 宗甫さんに聞く

(旧姓 江本 明彦)



◆経歴

昭和30年3月 静岡県沼津市生まれ
 昭和53年 工学部機械学科卒業
 昭和56年 3年間修業後、自動車関連
 メーカーに就職
 昭和61年 臨済宗妙心寺(本山)で研
 究員として修行
 昭和62年 龍潭寺副住職
 平成24年 龍潭寺住職

◆龍潭寺の紹介

1300年にわたる奥浜名湖地方の歴史・文化・信仰を今日に伝える遠州の古刹。禅宗 臨済宗妙心寺派。井伊家の菩提寺。平成29年NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」では、直虎の大叔父で住職の南深(なんけい)和尚を俳優小林薫さんが演じます。南深和尚は井伊家の軍師的存在で、後に直虎の知恵袋として活躍します。直虎の足跡が残っているのはこの寺しかありませんので、寺で国指定名勝の庭園を眺めながら禅宗の空気に触れていただければ、直虎と同じ空気が吸えると思います。

◆何故、「僧侶」

私は沼津にあるお寺の住職の次男坊として生まれました。将来は僧侶になりたいと考えていましたが、母は次男だどどうなるか分からないので手に職を持ってと言っていました。幸い機械いじりが好きで、文系よりも理系が向いていると思いき機械科に進みました。卒研は塑性力学で、0.65mmの車のボデー用鋼板を丸めて運搬した後に伸ばすと、どう変化するのかという研究をしていました。親父からは、卒業したら何年か別の寺で修行し、その後は自分の好きにしていっていいと言われていましたので、3年間修行して叔父の勧めで沼津にある日産自動車の下請け会社で自動車の金型設計や内装のプラスチック部品の設計をやっていました。

就業中は人間関係やジレンマで悩んでいましたが、30歳を契機に「本山の妙心寺で再度修行し、2年間修行した後、親戚の紹介で龍潭寺の副住職としてお寺に入りました。

◆NHK大河ドラマで

何故取り上げられた

前任職がライフワークで龍潭寺の歴史を調べていたのをNHKが取り上げ、今回のドラマが出来上がりました。井伊家は奥浜名湖地方に600年と彦根に移ってから400年の歴史がありましたが、今回のドラマで埋もれた600年の一部が表に出ることになります。とにかく突然降ってわいたような話で驚いています。

◆修行で得られたもの

禅宗では、「無一物」という教えが基本です。我々は生きていくうちにプライドや名誉・地位など様々な荷物を背負って生活しています。コップの水に例えますと、水が目一杯入っている状態で暮らしています。ですからその水を捨てないと新しい水は入りませんし、溢れてしまいます。座禅ではプライドも地位も何もかも捨てて裸一貫、それこそ何も無い状況で暮らしていけると、これが人間にとって一番大切なことだと教えています。修行中は閉鎖的な世界で徹底的に追い込まれ、精神的に裸にされてしまいます。その過程ではものすごく苦悶する訳ですが、その境地に達すると逆に楽になってしまいます。心を裸にされる気持ちよさを体感し、その中で何かを掴めば自分が会得するものになります。お寺に拝観に来られた方が、御利益がありますかと言われるます。お寺は背負っている荷物を捨てに来るところで、捨てなければ御利益

も入りません。「人間は本来無一物」という禅の教えをたくさんの方に伝えたい、と常々思ってお勤めしています。

◆若い卒業生へのアドバイス

自分の得意とするもの、他の人より優れたものを一つ持つてください。一つ会得できればそれが自信に繋がります。人間は成長するものだと考えています。修行中に掃き掃除や雑巾がけが良くできる、ご飯がうまくつけられるなど、些細なことでも他人より優れたものを持って帰れ、それが修行の一番のお土産だと良く言われました。

◆学生へのアドバイス

何でも正直に調べてぶつかっていき、ぶつかってみてそれから自分で精査してみてください。何もしなければ一歩も前へ出られません。与えられた知識だけでなく自分から探していかないとつまらないと思います。当寺にも大学生がやってきますが、与えられた知識を求めてくるだけでは話しても何も返ってきません。やはり話をしても何か返ってくるような人になってもらいたい。そのためには、何でも良いので興味のあることが一つでもあると話しやすい。何もないといくら話をしても伝わりません。大学時代は自分の好きなことを朝まで熱く語り合ったものです。そんな世界を大学時代には経験してもらいたいと思います。

頑張っている飲食店紹介

カジユアルダイニング 「ミルノード」

立花 久稔さん

(昭和55年外国語学部英語英文学科卒)

立花さんは大学卒業後、国際会議運営会社に5年、技術商社に28年勤務しました。54歳の時に、グローバルビジネスの経験知識を若者に伝えていくべきと考え、会社を辞め、大学の教師としての道を選択しました。現在神田外語大、神田外語学院の国際ビジネスキャリア科で教鞭をとるとともに、社会人の国際化の必要性も感じ、2015年11月に株式会社C.L.A.ジャパンを設立しました。グローバルな人材には、C(コミュニケーション)とL(語学)の能力や両方のスキルが必要です。当社の教育事業部では、CとLを強化するセミナーの開催や留学コンサルタントを行っています。人材サポートを行う際に、教室だけでなく気楽に飲食をしながら会話の出来る場所があればと思います。2016年4月にミルノードをオープンしました。

現在縁あって、千葉県宮陵会副会長を仰せつかっています。宮陵会発展の為、会長を支えて行きたいと思っています。



左から2番目が立花さん

◆場所／東京都荒川区町屋

8-4-8 101

◆アクセス／都電荒川線町屋駅

出入口2 徒歩10分

◆営業時間／11時30分～15時

18時～22時

◆定休日／水・日・祝日

◆客席数／13席

◆特徴／イタリアンをベースにした洋食 パスタ ミラノ風カツレツ・オムライス ティラミス チリ・イタリア・フランス各種ワイン

◆予算の目安／
昼 1,000円～1,500円
夜 2,000円～3,500円

◆連絡先／03-6807-17945
(取材・文責／永田)

きのこ料理専門店 「きのこむら深山」

宮澤 明さん

宮澤 厚子さん

(旧姓 佐竹)

(昭和47年経済学部貿易学科卒)

宮澤ご夫婦は、商業英語の中村ゼミで知り合い昭和47年貿易学科を卒業し、2年後に結婚されました。宮澤明社長は卒業後、横浜の大手繊維商社に入社し、米国向け輸出業務を担当していましたが、子供は田舎の環境で育てたい、という考えから郷里(長野県上田市)にUターンされました。親戚がエノキの栽培をしていたのが縁で、きのこ巡り合い、平成3年にきのこ工場を併設したきのこ料理専門店を開店されました。当時はきのこの専門店がほとんどなく、ましてや松茸を食べられる大型の施設はありませんでした。お店は郊外で幹線道路からも外れた場所ですので、営業で全国を飛び回り、時流も味方につけて事業は順調に拡大しています。今年NHKの大河ドラマ「真田丸」効果で上田市が注目され、たくさんのお客様をお迎えしているそうです。これからは、個人のお客様を対象に、ゆつくりじっくりきのこを味わえる施設や環境を作りたいと、前向きです。社長は7年前に体調を崩されましたが、奥様が専務取締役として営業の第一線で活躍されています。

宮陵会との関係は、長野東北信地域組織の幹事として活動されていましたが、今は体調の関係で小休止とのこと

です。社長からは、自分を寛容に受け入れてくれ、最愛の妻とも巡り合わせしてくれた神大に心から感謝している、とのお話がありました。さらに、来年の箱根駅伝頑張れ!との激励もいただきました。



◆場所／長野県上田市前山710-2
◆アクセス／北陸新幹線 上田駅から車で20分、上田電鉄別所温泉駅から車で5分
◆営業時間／11時～14時 (土日14時30分)
◆営業／通年営業
◆客席数／椅子席550席、座敷130席
◆メニュー・特徴／松茸以外はほぼ自社工場で栽培しており鮮度は抜群、ブナシメジ工場の見学も可、売店併設
◆連絡先／0268-3817333
◆HP／<http://www.esnizan.com/>
(取材・文責／内藤)

宮陵会の皆様へ 遠い異国の地より、 ご挨拶申し上げます

ロサンゼルス宮陵会会長 佐原 雄介 (平成8年経営卒)

〈ロサンゼルスとは〉

ロサンゼルスは、1880年頃より日本からの移民政策が始まり、後に日系企業が数多く進出しました。ハリウッドを始めとした観光地があり、綺麗なビーチがどこまでも続き、メジャーリーグ等のスポーツイベントが充実し、世界第2位の道路渋滞事情を誇り、ホットドッグを代表としたジャンクフードに恵まれた、魔の大都市です。日本食を例に挙げるなら、寿司屋は2、000軒ほど乱立し、素材の味を引き出すホンモノの日系店が約200軒、味に味を



重ねソースにソースを混ぜ合わせた『巻物』主体の非日系店が約1,800軒と、月とスッポン、過去と未来以上の違いから、正に、ピンからキリまでの味を楽しむことが可能です。また、人種のサラダボールと揶揄されるほど、世界各地からの移民が多く、現在では、ラティーノ (中南米系) が白人数を抜く勢いで、至るところでスペイン語を耳にします。いかがでしょう。なんとなく、イメージして頂けましたでしょうか？

〈会の現状〉

ロス宮陵会には、現在、17名の会員が在籍しております。年1回の総会、食事、テニス、及びゴルフを通しての交流、また南カリフォルニア各大学同窓会対抗ゴルフ大会へ向けた合同練習及び本戦への参加を恒例行事としております。更に、本学・事務局からの来賓、ゼミ教授・生徒の渡米時にはできるだけ交流を図り、六角橋と平塚に想いを馳せております。来年はどんな出会いがあるのか、とても楽しみにしております。

〈会員の動向・苦労話〉

相談役・初代会長の島佳嗣氏 (昭56年経営卒・専門商社代表取締役)、現副会長の春山貴広氏 (平3年経営卒・会社経営) 及び幹事長の中松武人氏 (平16年経営卒・運送代理店主席駐在) と、会の運営とあり方

について、酒を酌み交わしながら相談する機会がありますが、駐在員比率が高い我が同窓会では、会員数の安定化が最大の悩みです。残念ながらこればかりは、どんなに知恵を絞っても解決できません。目下、会員数を増やすべく、日系のフリーペーパー等で卒業生の募集を呼びかけておりますが、1年に1人増員できるかどうか、という状況です。小さな努力ではありますが、現会員に負担を掛けないためにも、会費及び絶対参加義務は課さず、自由意志で各イベントにご参加いただけるよう努めております。

〈スポーツを通じたコミュニケーション〉

今井一雄氏 (平5年外卒・会社経営) を中心にテニス会には5名が登録し、林茂氏 (平3年経営卒・海運会社主席駐在) を中心にゴルフ会には11名が登録しております。当地では非常に人気があるスポーツであり、また、大切な交流道具です。

〈特色〉

会員の年齢・職種は多岐に渡り、食事会の場で交わされる意見はとても専門的かつ全員に有益なものが多いのが特筆すべき点です。法律改正によって変わる、保険、相続、日米租税条約に基づく米国年金の増減等々、一人では解決しにくい問題を提起し、意見を交換し、解決に導く、これこそ我が母校神大で教わった精神であるように思えます。

〈ネットワーク〉

将来、ロスでビジネスを展開される方、駐在員として出向される方、若しくは永住

される方がいらっしやいましたら、是非ご一報下さい。ささやかなネットワークではありますが、海外生活のお手伝いをさせていただきます。

〈その他〉

私事ですが、2002年に駐在員として渡米し、現在も Maresk Line (海運会社) にて営業職に就いております。渡米時は日系顧客担当という役割で営業を行っていましたが、相次ぐ日系企業のM&A、非日系/アジア企業の大躍進、コストカットによる日系駐在員数の減少や撤退等、近年、ロスの日系社会を取り巻く環境はとても厳しいものになっております。私見ですが、日系営業マンとして、旧来の営業精神論で日系顧客だけの絞る時代は終わりに近づいているのかも知れません。実際のところ、私が担当する顧客層は、数年前から日系企業が過半数を超えております。食の扶持を稼ぐために仕方のないことですが、自分の精神基盤も米式の効率支配に、この10年で大きく変化したと思います。これはグローバル化という意味合いでは無く、日系1世 (永住者) として、人種を超え、文化を超え、言葉を超え、街に住む一員として、コミュニケーションに溶け込むような感じ、と言ったら分かりやすいでしょうか。渡米から14年も経ちますと、もはや『ガイジン』では無くなり、ロス街の風景の一部に取り込まれたような錯覚に陥りますが、そんな海外生活を楽しんでおります。

最後に、宮陵会の益々のご発展を、アメリカ大陸より、祈っております。
連絡先: kanagawadaigaku@yahoo.com

第93回箱根駅伝予選会 神奈川大学 総合5位で本選出場へ

第93回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会は、10月15日快晴の東京都立川市で関東の50校が参加して行われました。神奈川大学は10時間11分47秒の5位で、7年連続48度目の出場を決めました。

予選通過の立役者は、駅伝主将の鈴木健吾（3年）選手で、スタートから留学生選手ら各大学のエース級とトップ集団で競い合い、10キロ付近で集団を抜け出すと見事に日本選手トップでゴール（全体で3位）しました。また、全日本大学駅伝予選会で倒れ、棄権になった山藤篤司選手（2年）は10位と健闘しました。

レース後の報告会で大後栄治監督は「もう少し上の順位を予想していたが、それ以外の選手が後半ペースアップできず、キャプテンに負担をかけてしまった。正月の本選までに、もう一度チームの底上げを図るために練習を積み、一層の奮起をしたい」と話されました。



応援の幟旗は1000枚も続く
今年も応援団のいない寂しいスタート地点でしたが、神大の応援が集結する17キロ付近では、卒業生、大学職員、学生らが幟旗を持ち沿道を100メートル近く埋め尽くしました。その応援の様子はまさに壮観でした。走ったランナーも旗と声援で元氣

ヨット部・OB会からの情報

新艇購入し贈呈

平成28年9月3日（土）に恒例のヨット部OB会総会が葉山港で開催されました。毎年、OB・OGや学校関係者の皆さんに多数ご参加いただいています。今年も遠くは兵庫県や愛知県からの参加もあり、総勢40名のOBが集まりました。総会終了後にOBレース・クルージングが行われ、天候にも恵まれ良風吹く中、参加者は久しぶりにも海に戻っていたようです。

現在、ヨット部は現役部員の減少が続いていることもあり、今年は、OB会から現役部員へヨット1艇を贈呈することになり、総勢80名のOBから183万円の支援金が集まり無事購入することが出来ました。当日、今回購入した新艇の進水式も行われ、現役とOBが一丸となり、今後のより一層の活躍を祈願しました。東京五輪のセーリング競技が江ノ島で行われることも決まり、「地元神奈川大学にヨット部あり」と認められるよう現役諸君の活躍を大いに期待するとともに、OB会としても益々の支援を行いたいと考えております。

8年ぶりの全日本女子インカレ出場
8月20・21日に行われた関東学生ヨット

と勇気をもたらったと思います。正月の本選では、シード権をめざし、活躍されることを期待しましょう。

シード権を除く本選出場校

- | | | | |
|----|--------|-----|-------|
| 1位 | 大東文化大学 | 6位 | 上武大学 |
| 2位 | 明治大学 | 7位 | 拓殖大学 |
| 3位 | 創価大学 | 8位 | 國學院大学 |
| 4位 | 法政大学 | 9位 | 国士館大学 |
| 5位 | 神奈川大学 | 10位 | 日本大学 |
- （文責/間中 晟）



左から井藤みくさん（自治2年）、村上永樹さん（法3年）

なりました。

今回の出場にあたり、部員は地元神奈川の地の利を活かし他校に負けない豊富な練習を続けてきました。OBである監督・コーチ陣も毎週朝早くからレース会場を訪れ指導を行い続けました。さらに新艇の購入により現役部員、監督、コーチ、OB会が一丸となったことがレース結果にも表れました。

（文責/ヨット部OB会 小島 正也）

宮陵会だより

■会議予定

- 理事会 平成29年2月4日（土）
3月4日（土）
3月25日（土）（予備日）

■地域組織（地域）総会開催予定

- 平成29年1月3日（火）香川県宮陵会
平塚市宮陵会
1月21日（土）磯子区宮陵会
3月11日（土）埼玉県宮陵会
（設立総会）

■訃報 謹んでお悔やみ申しあげます。

- 篠崎源太郎殿（16・12電）平成28年8月29日
元相模原宮陵会会長
- 宮田 忠治殿（23機・27機）平成28年9月28日
元理事
- 小川 哲也殿（15商）平成28年10月7日
元岐阜県宮陵会会長

■事務局よりのお願

登録されている氏名・住所・電話番号・勤務先などに変更があれば、ご連絡をお願いいたします。

① 神奈川大学ホームページ

卒業生のひろば
(<http://alumni.kanagawa-u.ac.jp/>)
↓卒業生情報登録・変更のご案内

② FAX 045-413-0791
③ E-mail: kyuou-jimu@kanagawa-u.ac.jp

*登録いただく必要のない情報は、「学校法人神奈川大学プライバシーポリシー」に従い適正な保護管理に努めています。

第93回 東京箱根間往復大学駅伝競走応援ガイド 1月2・3日

のぼりを持って一緒に熱い声援を送ろう!!

〔沿道での応援について〕

- ◎ 有志応援に参加して下さる方は、各区間に設定した応援ポイントで一緒に応援してください。各応援ポイントは大学ののぼりが目印です。
- ◎ 各応援ポイントには通過予定時刻を記載してあります。参考にして下さい。
★は重点応援ポイントです。
- ◎ 沿道での応援には、選手通過予定の1時間以上前からの応援禁止等、様々な制約があります。当日は必ず大会スタッフの指示に従ってください。
- ◎ スタート地点、ゴール地点での応援指導部による応援活動はございません。



東京大手町・読売新聞社前
 往路スタート予定時間 **8:00**
 復路ゴール予定時間 **13:35**

鶴見中継所 鶴見市場交番前
 予定時間
 往路 / **9:05**
 復路 / **12:25**

戸塚中継所 古谷商事前
 予定時間
 往路 / **10:15**
 復路 / **11:15**

小田原中継所 鈴廣前
 予定時間
 往路 / **12:20**
 復路 / **8:55**

平塚中継所 花水レストハウス前
 予定時間
 往路 / **11:20**
 復路 / **10:05**

箱根・芦ノ湖 入口駐車場前
 往路ゴール予定時間 **13:30**
 復路スタート予定時間 **8:00**

皆さんの応援が選手達の力になります！熱い声援を宜しくお願いします！



神奈川大学駅伝サイト
<http://ekiden.kanagawa-u.ac.jp>

応援マナーを守りましょう!

- ・ 脚立を使つての応援は危険です。
- ・ ガードレールや橋など、沿道公共物への横幕、旗、幟等のくくりつけは、道路交通法違反行為です。
- ・ 自動車、自動二輪車、自転車等の車両による応援は危険であり、交通渋滞を招きます。
- ・ 混雑緩和と、応援者の場所取りなどによる混乱を避けるため、スタート地点、フィニッシュ地点、中継所の前後 100m以内では、大学名入りの応援用具は掲出できません。
例) 校旗、部旗、その他、大学を標示する横幕、旗、大学新聞の配布等。
- ・ 道路上での応援は危険です。必ず歩道から応援してください。
- ・ 選手は歩道寄りギリギリを走ってきますので、歩道から手や身体を乗り出している応援は危険です。